

牛久市子ども・子育て会議議事概要		日時	令和6年11月22日（金曜日）
件名	令和6年度 第3回 牛久市子ども・子育て会議	場所 時間	牛久市保健センター1階 検診室 14:00 ~ 15:20
作成年月日	令和6年12月4日（水曜日）	作成者	こども家庭課 山越
出席者	（出席委員）松田哲（委員長）、櫻井弘美（副委員長）、小林亮一、竹之内れい子、佐藤光子、村田千夏、沼田雄一、庄司京子、綾部久留美、津志田太郎、諏訪浩子、笠原陽子、花島洋子、西野恵美子 以上14名（欠席4名）（順不同・敬称略） （事務局）【こども家庭課】 長江課長、山越課長補佐、川口副参事、南部主事 （関係課職員）【健康づくり推進課】須藤主査 【保育課】吉田課長補佐 【教育総務課】須田主事 【教育支援課】濱島主任 （計画策定業務委託先）(株)都市環境計画研究所 業務担当者2名		
議事内容	（協議事項） （1）第3期牛久市子ども・子育て支援事業計画（素案）について		【傍聴人】 0名
会 議 内 容 等			
1. 開 会 2. 挨拶 3. 協 議 ①第3期牛久市子ども・子育て支援事業計画（素案）について （前回からの変更点について事務局説明） <ul style="list-style-type: none"> <li>・次世代育成支援対策推進法の一部改正について</li> <li>・茨城県子ども大綱(案)について</li> <li>・牛久市の子ども・子育て支援の現状のデータ更新について</li> <li>・子ども・子育て支援法の改正により牛久市が計画に位置付けた新事業について</li> </ul> （質疑応答） <ul style="list-style-type: none"> <li>・新事業である「産後ケア事業」について：令和5年度から令和7年度に利用数が倍の予測となっているが、見込みの根拠はどうなっているのか。今後対応できるのか。 →担当課より、令和6年度の利用見込みを元に令和7年度以降の見込み量を算出し、委託先を増やし対応予定であることを説明。</li> <li>・新事業である「誰でも通園制度」について：制度が開始すると園の負担が増えるのではないか。 →担当課より、以前、保育園等に対し実施したアンケート結果では、対応可能という前向きな回答が想定より多かったが保育士不足は生じているため、各園と相談しながら体制を構築していくことを説明。</li> <li>・本計画にヤングケアラーに関する項目がないが、ヤングケアラーについてどのように考えているのか。教育現場ではどのように発見しているのか。 →事務局より、ヤングケアラーに特化した事業はなく実態調査は現段階で実施できていないが、必要な支援を聞き取り、関係部署と連携し支援している。また、市内小中学校全児童・生徒にヤングケアラーのチラシを配布し啓発活動を行ったことを説明。</li> </ul> 4. その他 今後の工程について事務局より説明			
5. 閉 会			

